

未来はどうなるか誰も知らない···

44

萩原良昭

家に帰つたら 七時前。
夕食、風呂に入ると九時すぎ。

明日は第一日目の授業だから
そう授業は本題子でないと思う。

時間割りを 合わし、
学校の勉強と 英文解釈をやって
床に入り、この日記帳を手にする。

今、日記を書いている。
今日一日ぶんの長さは終わった。
でも、今日はまだいっぱい
書きたいことが頭にある。

今日、北里先輩の家へ
安田と 遊びに行つたが
その様な多感な野郎ばかりが集まれば、
まず 興味があり、
一番、話題になりやすいのは、
女性論であろう。

その時も いつの間にか
女性論へと 話は進んで行つた。
その時、京阪電車に乗る女の子で
きれいな子、かわいい子、目立つ子などが、
僕等の話の中心になつたが、
二人の話を聞いた。

未来はどうなるか誰も知らない